

【2017年10月 大阪府在住 M様】

(旅のコメント)

たまたま目に入った「SUNQパスで九州横断モニター募集！」の文字に、なんて自分にぴったりの旅だと驚きました。九州で行ったことがあるのは福岡のみ。美味しいものと観光地の宝庫、九州の色々な場所を周りたいたいという思いがありました。でも免許は持っているものの運転経験が全くなく、広大な九州を回るのは車がないと厳しいかな…と思っていたところでした。しかも大好きなフェリーで行けるなんて、こんなチャンスは今しかないと思募しました。3連休を利用して、4泊5日の九州一人旅のスタートです。

(フェリーさんふらわあの旅1日目)

いつもより少し早めに会社を上がらせてもらい、地下鉄でフェリー乗り場最寄りの「トレードセンター前駅」を目指します。

大阪市内から乗り換えは数回あるものの、公共機関で全く問題なくアクセス可能です。

今回利用したお部屋は「ファーストシングル」。

今回海上荒天の影響で、志布志行では普段見ることが出来ない明石海峡大橋が窓からばっちり見えました！(少し志布志の到着時間が遅れましたが…)

船内のお風呂も広々としており、ゆったり利用することができました。

夕食終わりの20時くらいから混んできたので、ゆっくり入りたい人は早めの利用がオススメです。

連休中売店のアイスが半額だったので、ここぞとばかりに普段は食べないハーゲンダッツを頂きました。

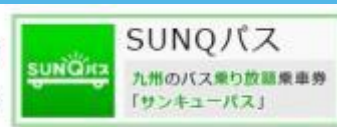
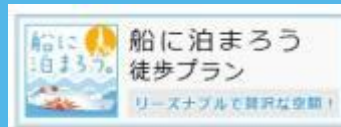
翌日以降の旅のプランを練りながら、いつの間にか寝落ちでした。



ファーストシングル (上)  
船内 (下)



船に泊まろう。





フェリーさんふらわあ

(フェリーさんふらわあの旅2日目)

6:30起床。朝ごはんは船内のバイキングを利用しました。

旅中は野菜をとる機会が減るのでサラダが嬉しい。

志布志港到着後は事前に予約していた「さんふらわあライナー」で鹿児島市内までノンストップ。

今回、鹿児島で初の食事は、鹿児島の繁華街・天文館で頂いた「地鶏生親子丼」。

昼食を食べた足でバスに乗り、桜島行きフェリーが出ている鹿児島港へ。

鹿児島と桜島を結ぶ「桜島フェリー」は24時間運航だということで驚きです！

バスはもちろん、桜島フェリーもSUNQパスが使えます。

桜島では西エリアをバスで一周する「アイランドビュー」に乗車し、長洲剛オールナイトコンサートを記念したモニュメントや、一般人が入れる最高地点にある「湯之平展望所」を観光。

道の駅でお土産を買い桜島を後にフェリー+バスで鹿児島中央駅まで戻ります！

今度は、鹿児島中央駅に戻ってから、「カゴシマシティビュー夜景コース」に乗車。

バスガイドさんが添乗し、方言での説明あり、歌ありの贅沢なバスでした。夜景以外にも、西郷さんが最後を過ごしたという洞窟や西郷象を車内から見る事が出来ました。

夕食に黒豚のしゃぶしゃぶや、

サンマの刺身、デザートに白くまと、

最後の最後まで鹿児島を堪能しました。



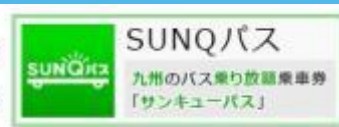
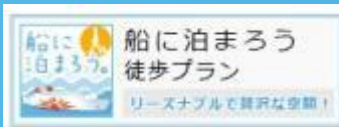
桜島と(右上)  
湯之平展望所(右)  
旅中一番感激した食事(左)



さんふらわあの朝食  
(上)と  
地鶏生親子丼(左)



船に泊まろう。





フェリーさんふらわあ

(フェリーさんふらわあの旅3日目)

3日目は鹿児島・天文台から熊本行きの「高速きりしま号」に乗車し熊本へ！

予約がなくても乗車可能ですが、予約をしていると名前を呼んでもらえ一番に乗車が出来るので予約がオススメです。約3時間で熊本に到着。

熊本交通センターのロッカーは空きがなく焦りましたが、熊本城に隣接する「城彩苑」内に空きがあり一安心。

熊本城が受けた地震の影響はすさまじく、言葉にすることが出来ませんでした。

しかし歴史ある建物を近代の技術をもって修復を行っている様子は今しか見られない光景なので、是非多くの方が足を運び復興の力になればと思います。

熊本城を見終えた後は、再度熊本交通センターに戻り「特急バス やまびこ号」で阿蘇に。阿蘇でも甚大な被害を受けたと聞いていた阿蘇神社を参拝しました。

阿蘇神社の周りはお店が連なっており、活気がありました。

商店街の少し奥にある旧洋裁女学校の跡地を利用したカフェやアンティークショップも女子受け抜群な素敵な場所でした。

この日の宿は阿蘇駅近くのゲストハウス。

商店街で買った赤うしの串焼きや馬コロッケを夕食にし、阿蘇駅すぐの「夢の湯」で温泉にも入り明日に備え早めの就寝。



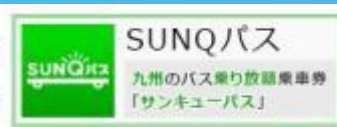
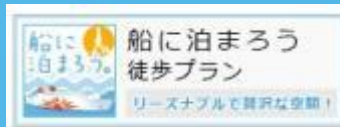
熊本城壁（上）  
熊本城西大手櫓門（下）



門前町商店街の一角（左）  
阿蘇に向かう車内から（下）



船に泊まろう。





フェリーさんふらわあ

(フェリーさんふらわあの旅4日目)

4日目の朝、今日は別府へ行き、満喫して大阪に帰ります。



まず、バス出発まで時間があったので道の駅阿蘇に行くと、朝ご飯にぴったりな高菜のおにぎりや飲むヨーグルトなどの乳製品、お土産がいっぱい！

たくさん買い込み別府行きのお急ぎ「特急やまびこ号」に乗車。  
バス旅の楽しいところは、サービスエリアや道の駅にも寄れるところですね。



大分の「道の駅あさじ」でも、かぼすサイダーや祖母へのお土産に乾椎茸を購入。  
阿蘇から約2時間30分で大分駅に到着後、乗り換えて最後の目的地別府に着きました。

まずは地獄めぐりのひとつ「海地獄」に。  
コバルトブルーが大変美しいですが、温度は98度もあるとか。  
お土産屋さんの2階から見下ろすことが出来、穴場スポットです。

次は海地獄からバスで約10分、「明礬湯の里温泉」で絶景の温泉を楽しみました。  
「世界の果てまでイッテQ！」でのロケ地にもなったようで、女芸人のサインもありました。



温泉のおかげで終始体がぽかぽかです。

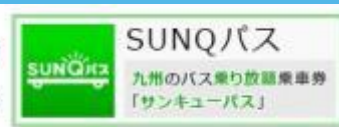
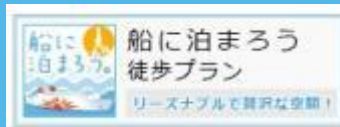
充実した旅も終わりが近づき、別府観光港からフェリーに乗り込みました。

帰りの個室は「スタンダード」。  
女子にはお部屋に洗面台があるのが有難いです。

夕食はバイキングを利用し、おかわりもして大満足な締めくくりとなりました。

道の駅は特産品がいっぱい（上段）  
海地獄（中段）  
湯の花小屋（下段）

船に泊まろう。





## フェリーさんふらわあ

(フェリーさんふらわあの旅5日目)

朝5時半から朝風呂に入り、下船の準備。

7時前の地下鉄に乗ることができたので、一度家に帰り身支度を整える時間もあるほど余裕がありました。

フェリーの中でたっぷり寝ることが出来たので、全く疲れが出ることなく会社に出勤できました！

今回の旅の移動は全てSUNQパスを利用することが出来たのが自分でも驚いています。

SUNQパスがあったからこそ、普段は利用することのない観光バスを使用したり、道の駅で美味しい食べ物に出会ったりと、今後忘れることができない旅になりました。大満足な4泊5日の一人旅でした。



## ☆今回の行程☆

1日目 仕事終わりに大阪港へ！ さんふらわあ乗船 船旅満喫☆

2日目 志布志港から鹿児島市内へ 桜島 鹿児島市内散策 夜景も満喫 鹿児島泊

3日目 鹿児島から熊本へ 熊本城 阿蘇神社 阿蘇泊

4日目 阿蘇から大分経由別府へ 海地獄 明礬温泉 さんふらわあ乗船

5日目 大阪港到着後、お仕事へ



☆今回の行程でおすすめ

「[船に泊まろう 舟遊徒歩プラン+SUNQパス全九州3日間](#)」。

最安値18,280円～楽しめる船旅です。



船に泊まろう。

